

# 町政執行方針

## 方針

### 【要旨】



町政執行方針の全文は、町公式ホームページをご覧ください。



大野 克之 町長

3月10日に招集された第1回町議会定例会において、大野町長が町政執行方針を述べました。その概要をお知らせします。

### 町政に臨む基本姿勢

令和2年度の町政執行については、引き続き「備え」の意識を持ち、徹底した行財政改革に取り組みながら、町としての体力を付けていきたいと考えていますが、時間的猶予がない事案などもたくさんありますので、できる事から着実にアクションを起こしていきたいと考えています。

### 基本政策

#### ① 町政運営の透明化



町政運営の透明化に当たっては、町民の皆さまにまちづくりの現状を知ってもらおうことが大きな要素になることから、情報発信媒体を積極的に活用しながら情報発信に努めてまいります。

町財政については、人口減少などにより、税金や地方交付税などの収入が減少していく中、行財政改革など不断の努力が不可欠です。特に、恒常的な赤字負担などが生じている特別会計・企業会計については、会計の透明化と経営改善に向けた対応策への準備を進めてまいります。

#### ② 基幹産業の強化



多様な人材が就農できる担い手対策に取り組むとともに、産業振興事業や基盤整備事業などを継続しながら、農業関係団体による主体的な取組を支援してまいります。

北海道市場での売却率、ホツカイドウ競馬の売り上げが共に好調に推移しておりますが、引き続き、馬産地としての必要な支援を講じてまいります。

#### ④ 子どもたちの健全育成



し進めるとともに、老朽化した防災行政無線については、令和4年度からのデジタル化運用に向けて、本年度から本格的な整備工事に着手してまいります。

（学校教育）  
新学習指導要領に基づく新しい教育の推進はもとより、コミュニケーション・スクールの積極的な導入などにより、学校・家庭・地域社会および行政機関が相互に連携して、地域全体で学校における教育活動の一層の充実に取り組みでまいります。

#### ③ 防災対策の強化



地域での防災訓練や防災講話などの出前講座を通じ、個々の防災意識の向上を図りながら、自治会単位を基本とする自主防災組織の設立による地域の協働体制をさらに推

#### （地域公共交通）

JR日高線については、「全線バス転換」という管内的な大きな方向性のもと、利便性の高い広域公共交通網の構築に向けて議論を加速させるとともに、これに接続する地域内公共交通のあり方も整理しながら、将来にわたって持続していくことのできる公共交通網の構築に努めてまいります。

#### ⑥ 環境に配慮したまちづくり



（自然環境）  
間伐や主伐後の再造林を着実にを行い、森林の循環により生み出される資源が人々の暮らしの中に有効活用できる仕組みを構築することにより、木の温もりや親しみが身近に感じられる環境づくりに努めてまいります。

#### （観光振興）

国内外からの観光客の受け入れ体制の整備に努め、二十間道路桜並木などの観光資源を適切に維持管理しながら、

#### （社会教育）

子どもたちに学ぶ喜びや自ら学び続ける意欲を培うため、社会教育施設の活用や社会教育事業の実施を通して、主体的にさまざまな体験活動や芸術・文化活動に取り組み場や機会の提供に努めてまいります。

#### （社会体育）

心身ともに健全な子どもを育成するため、関係団体との連携を図りながら積極的にスポーツ活動を展開するとともに、スポーツ環境の整備・充実に努めてまいります。

#### （ふるさと教育）

長期的な視点を持って「人づくり」に取り組むため、本町の基幹産業であり、地域の魅力である「馬」を軸に据え、子どもたちに自然豊かな本町の魅力に触れる機会を積極的に提供していくことにより、生まれ育った町に対する愛着を醸成し、地元への定着へとつなげていけるよう、生産者や関係団体などと連携を図りながら、引き続き取組を進めてまいります。

#### ⑤ 生きがいの持てる地域づくり



（保健）  
各種健康診断の慣習化と受診率の向上に取り組むと同時に、メンタルヘルス対策を推し進め、「いのち」を支える自殺対策を総合的に推進してまいります。

また、「(仮称) 子育て世代包括支援センター」の設置や保育サービスの充実を図ることにより、安心して子育てができる環境整備を目指してまいります。

#### （医療）

日高圏地域医療構想と整合性を図りつつ、過不足のない医療供給体制の構築を目指すとともに、循環器科診療に関しては、日高管内において不足している「地域包括ケア病床」の導入を進め、同時に脳血管疾患への対応を強化するため、三次医療圏内の脳神経外科専門医療機関とICTを活用した医療連携を図ってまいります。

#### （介護）

依然として介護業務の人手不足は深刻な状況であり、住民同士による支え合い、助け合いの仕組みづくりが重要になることから、医療を含めた介護サービス提供体制の構築に努めてまいります。

また、介護事業への民間活力の導入や事業の必要性などについても慎重に検討を進めてまいります。

#### （医療・介護・福祉連携）

健康増進・予防並びに医療・介護・福祉の各分野が連携し、官民が一体となって切れ目のないサービスを提供するトータルケアシステムの構築に向け、その中心となる地域包括支援センターや地域連携の体制強化に努めてまいります。

#### （福祉）

障がい者基本計画に基づき、障がいのある方々の就労および自立支援を促進するとともに、昨年度実施した障がい者の農業体験を継続し、「農福連携」の推進に向けて調査・研究を進めてまいります。

### むすび

それぞれの立場や主張などを理解・尊重しながら、一つひとつの課題に誠実に向き合い、職員と一丸となり全身全霊で取り組んでまいります。